

第 38 回各務原市地域公共交通会議(書面決議)の意見に対する事務局回答

6月5日付にて送付しました書面決議について、各委員よりいただいたご意見・ご質問に対して事務局より回答させていただきます。

他委員のご意見・ご質問及び事務局回答を踏まえて、ご意見・ご質問等がございましたら事務局(市商工振興課:058-383-9912)までご連絡くださいますようお願いいたします。

【議事1】

・特になし

【議事2】

・特になし

【議事3】

Q: 令和5年度計画における免許証自主返納支援事業は、令和4年度実績通りの内容での計画という理解で良いでしょうか。事業の成果を踏まえ次年度以降でも同事業の拡充を期待したいです。

A: 令和4年度の支援実績(351件)を踏まえて、同程度で予算を計上し実施します。

Q: ふれあいバス6路線で稼働しているバスは6台ですか。バスの所有、維持管理は市ですか。

A: 7路線(鶉沼線、那加線、稲羽線、川島線、蘇原線、東西線、東西線朝夕便)を10台の車両で運行しています。バスの所有及び維持管理は岐阜乗合自動車株式会社が担っています。

Q: 「地域公共交通計画」に係る補助金はどれほどですか。

A: 例年、約2千万円です。

【議事4】

Q: 一部の路線で国土交通省の補助金を受けて運行となっているが、どの路線で補助金はどれほどですか。

A: 「①地域間幹線系統補助金」の対象となるのが川島線、「②フィーダー系統補助金」の対象が蘇原線、東西線です。

R4年度(R3年10月～R4年9月運行分)では、①6,882,500円②10,440,000円でした。

【議事5-1】

Q: 蘇原線は令和5年10月1日にJR蘇原駅乗り入れを見据えたダイヤ設定となっていますが、JR蘇原駅北が駅前広場乗り入れに伴い廃止されると理解してよろしいか。また、ルート改正は、赤線から青の点線に変更と理解してよろしいか。

A:今年度の公共交通会議であらためて協議させていただきますが、乗入可能日が確定したタイミングにあわせ、「JR 蘇原駅」を新設し「JR 蘇原駅北」は廃止を予定しています。

ルート改正図について、凡例がなく申し訳ありません。赤線(実線)が改正後のルート、青線(破線)が現行のルートで10月以降に廃止となるルートです。

【議事5-2】

・エリア運賃制の導入は妥当と考えます。エリア間、エリア内利用の動向を丁寧にモニタリングしていただければと存じます。

【議事6】

Q:乗車回数10回、利用者数1人とは、同じ会員が10回利用したとの理解で良いでしょうか。

A:そのとおりです。

【報告1】

・ふれあいバス・チョイソコ以外の市内の公共交通の利用状況についても可能な範囲で公共交通会議において共有いただけると市内の状況が一体的把握でき良いかと存じます(次回以降の会議への要望です)。

【報告2】

Q:第三者評価委員会による二次評価で高評価を受けている点は大変喜ばしいことかと思えます。

今後、少子化対策の一環として、高校生まで運賃を無料にするとか、親子(未就学児)乗車は、親を無料にするとかの施策はいかがでしょうか。

A:受益者負担の考え方もあり、ワンコイン(100円)と低廉な料金を設定しているため、今後の検討課題とさせていただきます。

未就学児につきましては 昨年の協議会でご意見をいただき、人数制限を撤廃しました。